

2024年1月18日
KHネオケム株式会社
(証券コード 4189、東証プライム)

**KHネオケム、「FTSE Blossom Japan Index」構成銘柄に初選定
～「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」においても2年連続で選定～**

KHネオケム株式会社(本社:東京都中央区、社長:高橋理夫)は、ESG 投資の代表的な指数である「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初めて選定されましたのでお知らせします。また、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」においても、2年連続で選定されました。

当社は、「化学の力」で、よりよい明日を実現する。”を企業使命とする化学素材メーカーです。環境にやさしいエアコンに利用される「冷凍機油原料」、高品質なスキンケア化粧品に欠かせない「化粧品原料」や、半導体の製造プロセスに使用される「高純度溶剤」など、特色ある製品で環境・社会課題の解決に寄与しています。当社はこれまで、カーボンニュートラルに向けた取組み、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言に基づく情報開示の拡充、サステナブル調達の推進、腐敗防止を含むコンプライアンスの強化に関する取組みなど、さまざまな ESG に関する取組みを推進してきました。

当社は、これからも、安心・安全・信頼を基盤に、事業を通じて環境にやさしい社会や人々の豊かな暮らしに貢献することで持続的に企業価値を向上する「サステナブル経営」を推進してまいります。

【FTSE Blossom Japan Index について】

FTSE Blossom Japan Index はグローバル インデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE Blossom Japan Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

FTSE Russell の評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、FTSE Blossom Japan Index の構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

【FTSE Blossom Japan Sector Relative Index について】

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、Transition Pathway Initiative(TPI)経営品質スコアにより改善の取組みが評価される企業のみを組み入れています。

「FTSE Blossom Japan Index」および「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の詳細については、以下をご参照ください。

<https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan#t-index-resources>

【KHネオケムについて】※2022年12月末時点。

社名： KHネオケム株式会社
代表： 代表取締役社長 高橋 理夫
設立年： 2010年12月(前身の協和油化は1966年11月設立)
資本金： 8,855百万円
本社： 東京都中央区日本橋室町二丁目3番1号
従業員数： 連結825名
事業内容： 各種石油化学製品の研究・製造・販売
主要製品群： 機能性材料(冷凍機油原料・化粧品原料など)
電子材料(半導体およびフラットパネルディスプレイ用高純度溶剤など)
基礎化学品(塗料インキ用溶剤・プラスチック用可塑剤原料など)
グループ会社： 黒金化成株式会社／株式会社黒金ファインズ／KH Neochem Americas, Inc.
晟化(上海)貿易有限公司

沿革： 1948年 協和産業(後の協和発酵工業)が、日本で初めて発酵法により、
糖蜜からアセトン・ブタノールの大量生産を開始
1949年 協和発酵工業設立(現:協和キリン)
1966年 協和油化設立(協和発酵工業の化学品製造子会社)
2004年 協和油化に協和発酵工業の化学品事業を統合し、協和発酵ケミカル発足
2010年 協和発酵ケミカルの子株式の取得及び合併を目的としてケイジェイホールディングス設立
2011年 協和発酵ケミカルが協和発酵キリングループから独立
協和発酵ケミカルとケイジェイホールディングス合併
2012年 協和発酵ケミカルからKHネオケムへ社名変更
2016年 東京証券取引所市場第一部に上場
2019年 本社を現住所に移転
オープンイノベーション拠点 KH i-Labを開設
2022年 東京証券取引所の市場区分見直しに伴い、プライム市場へ移行

本件についてのお問い合わせ先

KHネオケム株式会社 経営管理部(広報担当)
TEL:03(3510)3579 FAX:03(3510)3571
東京都中央区日本橋室町二丁目3番1号
<http://www.khneochem.co.jp/>